平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場会社名　日本電計株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9908　URL　http://www.n-denkei.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 武蔵　信義
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務　(氏名) 佐藤　信介　TEL 03-3251-5731

四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	46,206	6.1	1,055	24.6	985	33.7	903	44.0
23年3月期第3四半期	43,534	27.8	847	―	736	―	627	―

(注) 包括利益　24年3月期第3四半期　815百万円　(40.6%)　23年3月期第3四半期　580百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	115.09	―
23年3月期第3四半期	79.94	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	34,486	7,183	20.6
23年3月期	32,876	6,540	19.7

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　7,098百万円　23年3月期　6,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	7.00	―	15.00	22.00
24年3月期	―	7.00	―		
24年3月期(予想)				15.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

※23年3月期第2四半期末1株当たり配当金7円は、普通配当5円と創立60周年記念配当2円の合計額です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	0.3	1,330	10.8	1,260	11.6	1,180	48.3	150.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注)詳細は、添付資料の4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	： 無
② ①以外の会計方針の変更	： 無
③ 会計上の見積りの変更	： 無
④ 修正再表示	： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	7,879,005 株	23年3月期	7,879,005 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	29,731 株	23年3月期	29,567 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	7,849,324 株	23年3月期3Q	7,849,722 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 4
２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・ 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・ 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・ 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要・・・・・・・・・・・・ 4
４．四半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・ 5
(1) 四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・ 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・ 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・9
(4) 継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・11
(5) セグメント情報等 ・・・・・・・・・・・・・・・11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・13
５．補足情報 ・・・・・・・・・・・・・・・14
受注の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・14

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災、電力供給不安やタイの洪水などによる企業の生産活動の停滞から回復基調にありましたが、欧州における債務問題の顕在化による歴史的な円高が長期化しており、輸出産業を中心に依然として、景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社グループが属する電子計測器、電源機器、環境試験機器等の業界におきましては、環境・エネルギー関連市場では、太陽光発電、ＬＥＤや蓄電装置等の積極的な研究開発が進められておりますが、主要ユーザーである電機・自動車業界は消費の動向を見極めた慎重な設備投資姿勢が見られました。

このような状況のもと、当社グループは、国内・海外の幅広い営業拠点網を活用して、環境・エネルギー関連市場を中心に積極的なソリューション営業活動を展開いたしました。

東アジアでは、やや景気に翳りが出てきたとは言え、引き続き好調な景気を背景として海外子会社の業績が順調に推移いたしました。

以上の結果、当第３四半期の連結累計期間の売上高は46,206百万円（前年同四半期比6.1%増）となりました。損益面では、粗利益率の改善に加え、前々期から取り組んでおります経費削減効果により、営業利益は1,055百万円（前年同四半期比24.6%増）となりました。経常利益は985百万円（前年同四半期比33.7%増）、四半期純利益は903百万円（前年同四半期比44.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,610百万円増加し、34,486百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,063百万円増加し、31,636百万円となりました。現金及び預金が1,333百万円、商品及び製品が536百万円、繰延税金資産が60百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて453百万円減少し、2,849百万円となりました。投資有価証券が償還等により300百万円、のれん等の償却により無形固定資産が58百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて55百万円減少し、24,861百万円となりました。短期借入金が3,173百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が2,656百万円、未払法人税等が254百万円、その他が313百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,022百万円増加し、2,441百万円となりました。長期借入金が1,021百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて642百万円増加し、7,183百万円となりました。配当金の支払により172百万円減少しましたが、四半期純利益903百万円を計上したことにより利益剰余金が730百万円増加したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第３四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて1,336百万円増加し3,950百万円となりました。当第３四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは2,914百万円の支出（前年同期は4,297百万円の支出）となりました。これは主として、たな卸資産の増加541百万円、仕入債務の減少2,609百万円等によるものであります。

なお、当社では、仕入債務の翌月末支払いによる仕入割引の確保を推進しており、売上高の伸びに伴い、営業活動によるキャッシュ・フローは悪化する傾向があります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは224百万円の収入（前年同期は11百万円の支出）となりました。これは主として、投資有価証券の償還による収入233百万円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは4,031百万円の収入（前年同期は5,016百万円の収入）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出1,204百万円等を、短期借入金の増加3,500百万円、長期借入れによる収入1,900百万円等が上回ったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の通期業績予想につきましては、本資料の公表時点において、平成23年11月11日付けの「平成24年３月期第２四半期決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮して税金費用を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,624,734	3,958,242
受取手形及び売掛金	24,877,381	24,854,991
商品及び製品	1,296,546	1,832,638
仕掛品	14,733	17,160
原材料及び貯蔵品	50,927	48,374
繰延税金資産	―	60,344
未収消費税等	―	58,214
その他	721,809	819,055
貸倒引当金	△13,356	△12,547
流動資産合計	29,572,776	31,636,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	792,391	793,294
減価償却累計額	△354,463	△368,727
建物及び構築物（純額）	437,928	424,567
車両運搬具	93,361	107,408
減価償却累計額	△53,079	△61,383
車両運搬具（純額）	40,281	46,025
工具、器具及び備品	658,706	684,292
減価償却累計額	△484,199	△520,977
工具、器具及び備品（純額）	174,506	163,315
土地	999,513	999,513
リース資産	11,635	12,096
減価償却累計額	△3,820	△3,460
リース資産（純額）	7,815	8,636
有形固定資産合計	1,660,045	1,642,057
無形固定資産		
のれん	26,454	13,227
その他	134,234	89,146
無形固定資産合計	160,689	102,373
投資その他の資産		
投資有価証券	776,640	475,833
長期貸付金	71,902	57,523
繰延税金資産	―	887
その他	759,849	707,816
貸倒引当金	△110,890	△121,778
投資損失引当金	△14,980	△14,980
投資その他の資産合計	1,482,522	1,105,302
固定資産合計	3,303,257	2,849,733
資産合計	32,876,033	34,486,208

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,162,544	10,506,255
短期借入金	10,521,400	13,694,940
リース債務	1,333	1,869
未払法人税等	283,484	29,180
未払消費税等	1,584	－
災害損失引当金	3,515	－
その他	943,256	629,313
流動負債合計	24,917,119	24,861,559
固定負債		
長期借入金	1,388,045	2,409,590
リース債務	6,972	8,459
その他	23,717	23,467
固定負債合計	1,418,734	2,441,516
負債合計	26,335,853	27,303,075
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,333,000	1,333,000
利益剰余金	4,271,589	5,002,259
自己株式	△26,542	△26,658
株主資本合計	6,737,216	7,467,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△79,908	△145,964
為替換算調整勘定	△196,241	△223,604
その他の包括利益累計額合計	△276,149	△369,568
少数株主持分	79,113	84,930
純資産合計	6,540,179	7,183,132
負債純資産合計	32,876,033	34,486,208

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)
売上高	43,534,566	46,206,294
売上原価	38,990,411	41,249,411
売上総利益	4,544,155	4,956,882
販売費及び一般管理費	3,696,953	3,901,387
営業利益	847,201	1,055,495
営業外収益		
受取利息及び配当金	20,936	26,006
仕入割引	61,024	56,510
受取地代家賃	814	1,014
その他	56,571	23,735
営業外収益合計	139,346	107,266
営業外費用		
支払利息	107,483	102,041
手形売却損	2,188	1,442
為替差損	134,948	73,802
その他	5,181	132
営業外費用合計	249,802	177,418
経常利益	736,745	985,343
特別利益		
固定資産売却益	1,731	438
投資有価証券売却益	885	－
投資有価証券償還益	－	54,891
貸倒引当金戻入額	7,313	－
特別利益合計	9,930	55,329
特別損失		
固定資産売却損	－	15
固定資産除却損	297	1,191
投資有価証券売却損	1,748	－
投資有価証券評価損	26,928	75,545
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,370	－
特別損失合計	53,344	76,752
税金等調整前四半期純利益	693,331	963,919
法人税等	30,000	52,035
少数株主損益調整前四半期純利益	663,331	911,884
少数株主利益	35,785	8,526
四半期純利益	627,545	903,357

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	663,331	911,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,353	△66,056
為替換算調整勘定	△59,961	△30,072
その他の包括利益合計	△83,315	△96,128
四半期包括利益	580,016	815,755
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	546,141	809,938
少数株主に係る四半期包括利益	33,875	5,817

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	693,331	963,919
減価償却費	124,399	126,041
のれん償却額	10,903	13,227
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△32,677	10,078
受取利息及び受取配当金	△20,936	△26,006
支払利息	104,346	102,041
社債利息	3,137	－
為替差損益（△は益）	70,502	△12,884
固定資産除却損	297	1,191
有形固定資産売却損益（△は益）	△1,731	△422
投資有価証券売却損益（△は益）	863	－
投資有価証券評価損益（△は益）	26,928	75,545
投資有価証券償還損益（△は益）	－	△54,891
売上債権の増減額（△は増加）	△2,604,692	△30,674
たな卸資産の増減額（△は増加）	△597,970	△541,067
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,617,936	△2,609,890
災害損失引当金の増減額（△は減少）	－	△3,515
未払又は未収消費税等の増減額	△29,761	△59,799
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,370	－
その他の資産の増減額（△は増加）	△305,720	△101,356
その他の負債の増減額（△は減少）	△884	△338,965
小計	△4,153,231	△2,487,427
利息及び配当金の受取額	22,252	27,382
利息の支払額	△110,081	△100,615
法人税等の支払額	△56,128	△353,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,297,188	△2,914,114
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,694	△1,350
定期預金の払戻による収入	18,006	3,760
有形固定資産の取得による支出	△39,344	△62,162
有形固定資産の売却による収入	3,196	553
無形固定資産の取得による支出	△4,939	△1,331
投資有価証券の取得による支出	△14,278	△20,614
投資有価証券の売却による収入	5,539	－
投資有価証券の償還による収入	－	233,580
貸付金の回収による収入	16,451	14,687
その他	10,980	57,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,083	224,244

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	4,950,000	3,500,000
長期借入れによる収入	1,300,000	1,900,000
長期借入金の返済による支出	△898,485	△1,204,915
社債の償還による支出	△250,000	－
リース債務の返済による支出	△944	△1,640
自己株式の取得による支出	△142	△116
配当金の支払額	△84,293	△161,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,016,134	4,031,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59,731	△5,517
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	648,130	1,336,211
現金及び現金同等物の期首残高	3,405,711	2,614,018
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,053,842	3,950,230

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	40,155,089	1,978,698	1,400,779	43,534,566
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,134,734	190,121	65,105	2,389,960
計	42,289,824	2,168,819	1,465,884	45,924,527
セグメント利益	1,205,213	88,193	57,630	1,351,037

(注) 1　報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への売上高については、上記のセグメント区分「日本」に含まれております。

2　「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	1,351,037
セグメント間取引消去	5,065
棚卸資産の調整額	△2,780
全社費用	△506,121
四半期連結損益計算書の営業利益	847,201

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	42,491,990	2,440,474	1,273,828	46,206,294
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,697,132	194,203	56,076	1,947,412
計	44,189,122	2,634,678	1,329,905	48,153,706
セグメント利益	1,394,972	101,454	60,101	1,556,529

(注) 1　報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への売上高については、上記のセグメント区分「日本」に含まれております。

2　「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	1,556,529
棚卸資産の調整額	△555
全社費用	△500,478
四半期連結損益計算書の営業利益	1,055,495

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(参考)

海外売上高

前第３四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日）

	中国	その他	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	2,992,812	2,012,700	5,005,512
Ⅱ　連結売上高（千円）	－	－	43,534,566
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	6.9	4.6	11.5

(注) 1　海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2　「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド

当第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

	中国	その他	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	3,861,984	1,761,645	5,623,629
Ⅱ　連結売上高（千円）	－	－	46,206,294
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	8.4	3.8	12.2

(注) 1　海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2　「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド

(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

該当事項はありません。

５．補足情報

受注の状況

	連　結		
	売上高	受注高	確定受注残高
24年３月期第３四半期(千円)	46,206,294	48,895,499	10,404,099
23年３月期第３四半期(千円)	43,534,566	49,015,723	11,053,118
増減額(千円)	2,671,727	△120,223	△649,019
増減率（%）	6.1	△0.2	△5.9
23年３月期(千円)	64,805,457	66,948,389	7,714,894

※平成23年12月末現在、上記の確定受注残高とは別に、推定金額307,335千円の価格未確定受注残高があり、確定受注残高10,404,099千円との合計は、10,711,435千円となります。また、前期の第３四半期では、この価格未確定受注残高は、1,186,317千円であり、確定受注残高11,053,118千円との合計は、12,239,436千円でしたので、対前年同期比で1,528,001千円減少しております。

（注）価格未確定受注残高とは、単なる引合い材料ではなく、受注自体は決定しているが、価格が未だ最終確定していない受注のことです。この価格未確定受注残高は、価格確定時点で確定受注残高に組み入れられます。